

広報
おおがた

URL <http://www.ogata.or.jp/>
E-mail: ogata_mura@ogata.or.jp

発行 秋田県大潟村役場 南秋田郡大潟村字中央1番地1
電話 0185(45)2111(代) FAX 0185(45)2162

●今月の主な内容

- ◇ 大潟村議会12月定例会
- ◇ 赤松農林水産大臣が大潟村訪問
- ◇ 村づくり懇談会
- ◇ 今野チヨミさんが100歳

謹賀新年



祝！100歳

12月9日、今野チヨミさんが100歳のお誕生日を迎えられ、お祝い状と記念品が贈呈されました。おめでとうございます。

No. 454

平成22年
1月号



新年のごあいさつ



新年あけましておめでとうございます。

村民の皆様には、健やかに新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

また、平素は村行政の各分野にわたり格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

新政権が発足し多くの課題を抱えた船出となっています。村としても農業政策はじめ政権の政策を注視しながら、しっかりと本年も村政を進めてまいります。

昨年は、大潟村創立45周年記念式典及び祝賀会を多くの皆様のご参列のもと、盛会に開催することができました。改めて心より御礼申し上げます。今後、50年、100年と続く大潟村を目指してまいりますので、

よろしく願い申し上げます。

昨年12月9日、今野チヨミさん（西3-1）が百歳の誕生日を迎えられました。お祝いの記念品をお持ちしましたが、大変元気でしっかりなされていたことに感心いたしました。これからもお元気で長生きされることを願っています。大潟村には現在、100歳以上の方が3名と99歳の方が2名いらっしゃいます。これからも長寿の方が増えるよう、大潟村健康づくり運動のもと診療所や社会福祉協議会、関係機関そしてボランティアの皆様と連携を図り、「日本一健康な長寿村」を目指してまいります。

また、昨年は経済危機に対応した緊急経済対策がありました。村では、雇用の創出

において、サンルーラル大潟と物産公社等へ観光や特産品開発等に臨時職員を採用することが出来ました。また、短期的な雇用創出として総合中心地内の防風林と堤防道路の下草刈り、桜と銀杏並木の整備等を行いました。さらに、経済活性化において村民センターと各分館(旧児童館)、道の駅おおがた(産直センター)、干拓博物館、ポルダー潟の湯、サンルーラル大潟、村道の補改修等を行いました。今までなかなか修繕が出来なかった施設の整備を行うことが出来ましたので、村民の皆様には大いに利用していただければ幸いです。

そして、昨年11月26日に赤松農林大臣はじめ郡司副大臣、舟山政務官が大潟村を訪れ、村内各団体の方々と共に意見交換する機会がありました。生産調整を含む新たな農政の考え方や戸別所得補償、水田利活用の説明を受けましたが、まだまだ不透明な部分もあり期待と不安が入り混じった意見交換会でした。しかし、長年農家の犠牲の上で成り立ってきた生産調整は限界に達していたことも事実であります。村といたしましても、新農政の行き先をしっかりと見据え、主張すべきことは主張し、大潟村の基幹産業である農業の将来展望のためにも一所懸命邁進する所存です。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

本年、NHKの「ダーウィンが来た！」

の番組で、大潟村で撮影された「チュウヒ」というタカの種類が主役の「農地を愛したタカ チュウヒ」が1月24日に放映されます。内容はチュウヒよりも大潟村賛歌だと番組スタッフは話していました。このチュウヒはヨシなどの湿地に巣を作る絶滅危惧種の珍しい猛禽類です。大潟村の田畑を含む「湿地性里山環境」の豊かさの象徴であり、新たな大潟村のシンボルです。

現在、大潟村の長期村づくり計画である「大潟村総合村づくり計画」(仮称)の審議が多くの村民の協力のもと順調に進んでいます。総合村づくり計画は「ひとが主役」「産業に活力」「くらしに絆と潤い」を基本理念として、「豊かな自然 みなぎる活力 人いきいき 元気な大潟村」を将来像に据え目標と施策を策定しています。

今後8年間を見通した長期計画であり、半世紀を迎える村づくりの大切な一歩と位置づけ実施計画に反映させ、「先取の心構え」で具体的な事業を展開して参ります。

農政の転換、絶滅危惧種チュウヒの繁殖など、農業政策で揺れた村に「新たな時代の到来」を感じます。総合村づくり計画を確実に進めながら、新たな村づくりを村民の皆様と職員と共に協働で進めてまいります。

本年もなにとぞよろしくお願い申し上げます。

平成22年 元旦

大潟村長 高橋浩人

村議会12月定例会



村 政 報

職員の懲戒処分について

9月29日の幼稚園児の事故における初期対応及びその後の対応や危機管理意識の問題等を重視して、12月1日付けで、関係職員3名を教育委員会で懲戒処分といたしました。

また、村当局の事務職員については、不適切な事務処理のため村民の信頼を失墜させたことを重視し、12月1日付けで1名を懲戒処分、上司を訓告処分といたしました。

また、幼稚園での事故及び不適切な事務処理について、管理監督の責任者として村長、副村長、並びに教育長を減給するための議案を上程させていただきます。

今後は、更に危機管理に徹し、再発防止のため、職員一同気を引き締めて職務の遂行に努めて参ります。

村創立45周年記念事業

去る10月19日、大潟小学校大体育館において陸上自衛隊東北音楽隊による記念コンサートを開催しましたところ、大潟小中学校の児童・生徒をはじめ、多くの村民にもご参加いただきました。

10月31日にはサンルーラル大潟において農学博士の小泉武夫氏を講師に迎え「いのちをはぐくむ農と食」と題して記念講演会を開催しました。講演では、21世紀は食料が戦略兵器になる。日本

は米で日本農業を立て直さなくてはならない。また、米を中心にした日本の食文化は健康にもよい。是非、大潟村の米で日本の農業と食文化を立て直してください、とエールをいただきました。

また、11月1日に村創立45周年記念式典並びに祝賀会を挙行いたしましたところ、村民の皆様をはじめ、議員、ご来賓の皆様にはご多忙にもかかわらずご出席くださりまして誠にありがとうございました。

記念式典並びに祝賀会には400余名のご出席をいただき、おかげさまをもちまして滞りなく終了することができました。

式典において功労表彰並びに感謝状を授与された方々には、改めて感謝と敬意を表するとともに、アトラクションや郷土料理でご協力いただきました皆様にも心より感謝申し上げます。



村創立45周年記念式典では、45名・1団体に表彰状が、1名・5団体に感謝状が贈呈されました。

村づくり計画

第4次大潟村総合村づくり計画（仮称）については、本年6月から準備を進め、課長会議での検討や策定チームを庁内に設置するとともに、各種団体からの推薦及び公募委員による審議会を設置し、現在までに4回の審議会を開催したところで

す。また、現段階までの策定状況については、今定例会の会期中に議員の皆様にご説明したいと考えております。

スマートグリッド事業

スマートグリッド事業は低炭素社会に向けた技術発掘、社会システム実証モデル事業でIT技術を導入し、太陽光・風力発電、燃料電池から電力系統を制御し需用者と供給者間の調整を行うシステムであります。

平成20年に県から要請があり、今年度に事業が可能となり、実証事業に協力することになりましたので、西5丁目用地及び施設の一部を無償で提供するものであります。

村は、自然エネルギーに向けた事業を推進して参りたいと考えております。

職員研修

去る12月1日、勤務時間終了後に、役場会議室において全職員を対象に研修会を開催し、「職員の危機管理」と題して、パームコンサルティンググループ代表、危機管理・広報アドバイザーの伊原正俊氏から講演していただきました。

自治体の様々な問題事例を紹介しながら、危機管理の基本はコンプライアンス（法令遵守）であること、役場のモノサシではなく社会のモノサシで見ること、一人一人の自覚こそが最も大切であること、「気づく心、話す心、聞く心、そして守る心」を全職員が持つこと、を指導していただきました。

今後も、引き続き研修の機会を設け、職員研修の充実に努めて参りたいと考えております。



「職員の危機管理」についての職員研修

定額給付金の最終結果

10月1日をもって終了した結果、給付世帯数993世帯99.8%で給付金額5,164万4千円でありました。

湖東総合病院

早期移転改築と必要な医師確保の支援について本年7月に秋田県知事と秋田県厚生連に陳情を行ったところです。

そして、9月定例県議会では、佐竹知事が、「湖東総合病院は地域に必要な病院であり、改築を前提で考えている」と述べ、県厚生連で策定している「経営改善計画」での位置づけを踏まえて検討するとしておりました。

このほど「経営改善計画」の内容があきらかになり、事業継続には、改築が必要であるとしております。

しかし、厚生連としては、県や地元自治体からこれまで以上の財政支援が得られなければ事業継続が困難であり、「廃止」が最も有効な選択肢であるとしながらも、来年度上半期中に結論を出すことを目指し、県と地元自治体と協議していくこととしております。

湖東総合病院は、地域に必要な中核病院であることから、事業継続に向けて、4ヵ町村が足並みを揃えて、県とも連携しながら協議するとともに、運動してまいります。

そこで、来年1月中旬に、早期移転改築と医師確保強化を県と厚生連に求める署名運動を4ヵ町村において実施し、来年2月に署名の提出を行う予定にしております。

消防組織の統合

男鹿市・潟上市・南秋田郡町村の消防広域化につきまして、去る11月24日、五城目町役場において協議会を開催し、調整項目の協議状況や今後のスケジュールについて協議したところであります。

昨年の12月に平成22年4月の統合をめざして協議を進めることとしておりましたが、負担金の乖離が大きいことや財産の取り扱い等、調整に時間を要する項目や統合後の運営計画等の策定について調整が必要なことから2カ年程度繰り延べて、今後予想される人口減少やデジタル化等を踏まえた安全安心地域社会の実現に向けて協議を進めることといたしました。

八郎湖水質改善大潟村会議

村では、今年6月に「八郎湖水質改善大潟村会議」を設置し、八郎湖の水質改善に向けたハード面を中心とした具体的な対策を審議してきたところです。

委員は、村、村議会、土地改良区、JAの代表者8名と、有識者2名の10名で構成され、また、秋田県立大学名誉教授の佐藤敦氏をアドバイザーとして委嘱しております。

これまで、霞ヶ浦での先進地調査を挟みながら、会議を4回開催しており、県事業との整合性を考慮しつつ、干拓地の中からの発想による具体的な水質改善対策について審議を行って来たところです。今月28日には第5回目の会議を開催し、最終的な報告書をもとに総合村づくり計画に反映させるとともに、国県に対し要望していくこととしております。

なお、提言内容につきましては、速やかに、議会にご報告申し上げるとともに、村民及び周辺自治体、関係者にも広く周知していきたいと考えております。

総合防災訓練

この11月5日に大潟村で秋田県消防協会・男鹿潟上南秋支部主催による総合防災訓練が実施されました。この訓練は男鹿・潟上・南秋地区の市町村持ち回りで実施される大規模な防災訓練で、大潟村では6年ぶりの実施となりました。

「大潟村を震源とした震度6弱の直下型地震が発生した」との想定の下、訓練には、村民や消防隊員、消防団員など約450名が参加し、高層ビル火災や家屋倒壊、有毒ガスの拡散等々、地震発生で想定される様々な事態に備えた、救命救助訓練や消火訓練、炊き出し訓練、ボランティア受付訓練などが行われました。

また、今回の訓練では、東2丁目地区住民のバケツリレーによる初期消火訓練、逃げ遅れ者の安否確認訓練、纏の会による倒壊家屋からの救助訓練、AEDの操作訓練、また、カントリーエレベーター公社と株式会社農友での消火訓練などが、本番さながらの緊迫感の中で行われ、参加した消

防関係者からも称賛の声が聞かれました。

改めて、訓練に参加していただいた消防関係者、地域住民の方々に感謝申し上げますとともに、今後もこのような訓練を通して、防災対策の強化、地域住民の防災意識の高揚に努めてまいります。

主要な農作物の作柄概況

水稲については、7月中旬から続いた極度の日照不足と低温傾向で経過したことから、出穂期が平年より5日程度遅く、穂揃時のバラツキと8月、9月の低温などにより、刈り取りが10月に入ってからと、平年より10日以上遅れ、過去にないほど遅いものとなりました。

収穫量については、穂数がやや少なめであったものの、登熟歩合・千粒重が高くなったことから、平均単収で599kg、作況指数で101と平年並みとなっております。

品質については、着色米や変色米・やせ米による整粒不足が少なく、JA検査実績では一等米比率が「あきたこまち」で98%と例年よりも品質が良好でありました。

大豆については、7月の長雨で湿害による生育停滞が、村全域で見受けられ、全体的には平年作を大きく下回り、平均単収で100kg程度の見込みであります。

赤松農林水産大臣との意見交換会

赤松農林水産大臣ら政務三役一行は、去る11月26日に当村を訪れ、村内の関係機関・団体の代表者と意見交換会が行われたところです。



意見交換会後の記者会見に臨む赤松農林水産大臣

特に、新政権が掲げる戸別所得補償制度など新たな政策に対し、制度の詳細が明らかでないことから、期待と不安を感じる中で率直な意見、要望が出されたところです。

大潟幼稚園で発生した園児の事故

11月の臨時会において申しあげましたように、園児は通常の幼稚園生活に戻りつつありますが、今後も、園児には重い後遺症が残っておりますことから、ご家族と相談しながら対応して参ります。

なお、これまでのご家族の負担並びに心労に対して、見舞金を予算計上しておりますのでご理解を賜りたいと存じます。

また、賠償金につきましては、園児の症状が固定した時に、ご家族並びに議員の皆様とご相談しながら対処して参りたいと考えております。

学校建設

現在、基本設計を進めている段階であります。

今後は、村民を始めPTA役員会・総会等で学校建設の内容を説明し、更に広報や村のホームページ等で周知して参りたいと考えております。

小・中連携教育実践研究事業の公開研究会

去る10月28日に国の指定を受けた、小・中連携教育実践研究事業の公開研究会が、大潟村小・中学校で開催されました。

当日は村内外及び県外からの参加もあり、230名にもものぼる大きな公開研究会となりました。研究会では、大潟村における連携教育について公開授業が行われる等、参加者からは高い評価を頂いて成功裏に終了することができました。

12月定例議会で可決された議案

議案第66号 大潟村防犯指導員条例の一部を改正する条例案

一部事務組合の統合に伴い条例の一部を改正するものです。

議案第67号 大潟村防災会議条例の一部を改正する条例案

村等の機構改革に伴い条例の一部を改正するものです。

議案第68号 大潟村交通指導員条例の一部を改正する条例案

交通指導員に対する公務災害補償の規定を付加するものです。

議案第69号 大潟村監査委員に関する条例の一部を改正する条例案

地方自治法の一部改正に伴い条例の一部を改正するものです。

議案第70号 特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案

村の管理者責任として村長及び副村長の給料を減額するものです。

議案第71号 教育長の給与、勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例案

村教育委員会の管理者責任として教育長の給料を減額するものです。

議案第72号 大潟村公民館条例及び大潟村公民館使用料徴収条例の一部を改正する条例案

条例中の名称及び条項を明確にするため、条例の一部を改正するものです。

議案第73号 大潟村村民体育館設置条例の一部を改正する条例案

字句の整備に伴い、条例の一部を改正するものです。

議案第74号 大潟村診療所使用料等徴収条例の一部を改正する条例案

診療報酬の算定方式の改定に伴い条例の一部を改正するものです。

議案第75号 大潟村をきれいにする条例の一部を改正する条例案

八朗湖周辺清掃事務組合が設立されたことに伴い条例の一部を改正するものです。

議案第76号 大潟村火入れに関する条例の一部を改正する条例案

消防長の所属機関を明確化するため、条例の一部を改正するものです。

議案第77号 大潟村非常勤消防団員の定員、服務、任免、給与等に関する条例の一部を改正する条例案

一部事務組合の統合に伴い条例の一部を改正するものです。

議案第78号 大潟村火災予防条例を廃止する条例案

男鹿地区消防一部事務組合において火災予防条例が制定されていることから、この条例を廃止するものです。

議案第79号 財産の取得について

学校情報通信環境用備品（デジタルテレビ・電子黒板・映像機器等）を取得するものです。

議案第80号 平成21年度大潟村一般会計補正予算案

補正前の額	2,841,230千円
補正額	77,490千円
補正後の額	2,918,720千円
＜主な歳入＞	
・臨時財政対策債	8,600千円
・農山漁村活性化対策整備交付金	6,055千円
・通所サービス利用促進事業等県補助金（障がい者福祉）	1,635千円
・保健衛生費委託金	200千円
＜主な歳出＞	
・人件費調整	△4,927千円
・財政調整基金積立金	4,000千円
・議長交際費	100千円
・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	67,055千円
・サンルーラル大潟非常照明・誘導灯設備改修工事	4,452千円
・公共下水道事業特別会計繰出金	1,347千円
・通所サービス利用促進事業・事務処理安定化支援事業（障がい者福祉）	175千円
・後期高齢者医療広域連合負担金	3,223千円
・女性の健康支援対策事業	200千円
・八郎湖水質改善大潟村会議	220千円
・診療所特別会計繰出金	△355千円
・見舞金	2,000千円

議案第81号 平成21年度大潟村診療所特別会計補正予算案

補正前の額	76,404千円
補正額	△355千円
補正後の額	76,049千円
＜主な歳入＞	
・一般会計繰入金	△355千円
＜主な歳出＞	
・人件費調整	△355千円

議案第82号 平成21年度大潟村公共下水道事業特別会計補正予算案

補正前の額	146,819千円
補正額	2,566千円
補正後の額	149,385千円
＜主な歳入＞	
・前年度繰越金	1,219千円
・一般会計繰入金	1,347千円
＜主な歳出＞	
・人件費調整	285千円
・汚水中継ポンプ場第1ポンプ吐出弁取替工事	2,281千円

議案第83号 平成21年度大潟村介護サービス事業特別会計補正予算案

補正前の額	248,839千円
補正額	1,666千円
補正後の額	250,505千円
＜主な歳入＞	
・介護職員処遇改善交付金	1,666千円
＜主な歳出＞	
・介護職員処遇改善負担金	1,666千円

報告第4号 平成21年度大潟村一般会計補正予算専決処分報告

＜歳入＞	
前年度繰越金	10,815千円
＜歳出＞	
温泉2号井源泉湯ポンプ等改修工事	10,815千円

人事異動

平成21年12月1日から、新しく幼稚園長（兼）保育園長になりました佐藤捷雄さんです。よろしくお願ひいたします。



赤松広隆農林水産大臣が来村

11月26日（木）、赤松広隆農林水産大臣、郡司彰農林水産副大臣、舟山康江政務官ら一行11名が来村し、JA大潟村会館で戸別所得補償制度について意見交換を行いました。村からは 橋本長、伊藤議長、宮崎組合長ら9名が参加。会場には約150人の村民が傍聴に訪れました。

戸別所得補償制度は、米の販売価格が生産費を下回った場合に、生産数量目標に従う農家に対して差額を補てんする制度です。平成22年度に戸別所得補償制度のモデル事業を行い、平成23年度から本格的に実施されるというものです。意見交換会の中で赤松農相は、今まで国が行ってきた減反政策により大潟村が翻弄されてきたことを詫び、「心を一つにして、新しい制度を活用して取り組んでほしい。戸別所得補償制度の詳細については、新年度予算の見通しが立ってから発表したい」と述べました。

また参加者からは「米粉の需要の不安」「大豆への助成の拡大」「米粉用米と飼料用米との価格差への配慮」などの意見や要望が出され、赤松農相は「来年度のモデル事業の状況を見極めたい。米粉の需要については、食品産業との連携をすすめたい」と回答しました。



意見交換会の様子。



「ダーウィンが来た！ 農地を愛したタカ チュウヒ」

いよいよ放送！

1月24日(日)の19時30分から、NHKの全国自然番組「ダーウィンが来た！生きもの新伝説」において、大潟村を舞台にした「農地を愛したタカ チュウヒ」が全国放送される予定です。今回は番組のカメラマンである映像制作作家の平野伸明さんにお話を伺いました。

◎大潟村での取材のきっかけと村の印象は？

「大潟村の農家の方から村内にチュウヒが生息していることをお聞きし、去年の春から撮影を開始しました。村はとにかく広いなあ！が第一印象で、自然がすごく豊かだなあ！と。農家の方々もとても気さくで好意的で、撮影にも快く協力して下さり、順調に進みました。」

◎苦労された点は？

「チュウヒは未だかつて映像で紹介されたことのない、幻のタカです。詳しい生態が全くわからず文献もなく、すべて手探り状態で苦心しました。そんなとき、農家の方々から『頑張れよ』とお声を掛けて頂き、嬉しかったです。」

◎番組内容を少しだけ教えてもらえますか？

「番組ではチュウヒの謎の生態に迫ります。特にV字飛行の秘密やヨシ原の中での子育ての様子は初公開です。そのチュウヒの暮らしを支えているのが大潟村の豊かな自然。番組の中やミニコーナーでも大潟村の歴史や豊かな自然を紹介しています。自然と共に生きる大潟村の特徴がよく描かれていると思いますので、ぜひご家族みなさんでご覧下さい。」



【上】チュウヒの成鳥
【左】チュウヒの幼鳥。



平成21年度 村づくり懇談会

12月2日（水）、約20人が参加して平成21年度村づくり懇談会が行われました。主な内容は以下のとおりです。

◎戸別所得補償制度について、農業共済に入っていることが条件と聞いたがどうなのか。

【産業建設課長】出荷伝票など、出荷の実績を示す帳票類があれば、共済に入っていないなくても可能と伺っています。

◎第三セクターの情報公開について、県の第三セクターは県のホームページで公開しているので、村の第三セクターも村のホームページで公開してはどうか。

【産業建設課長】村内の第三セクターについて、簡単な形で経営数値がまとめられれば公表したいと思います。

◎情報発信者のエリアを分譲してはいかがか。村の中にも情報発信できる人はいるので、住み分けをしなくてもよいのではないか。

【村長】情報発信者のエリアについては、大潟村に来たい人がいたら分譲してきたいと考えており、そういう方がいたら紹介して欲しいと思います。村内でも農業以外でいろいろな方面で頑張っている方がたくさんいますが、このエリアは今後も情報発信エリアと位置づけ、もっと幅広い方々が大潟村に来ていただいた上で、いろいろな情報発信をお願いしたいという点で、もう少し事業をすすめていきたいと考えています。

◎ルーラルのバラ園は他のバラ園よりも種類が多いのに、草に埋もれている状態である。その管理はどこが行っているのか。



【村長】ルーラルで管理するというのでバラ園をつくった経緯がありますが、現状では管理できていません。今回、ルーラルの庭園整備等を進めており、バラ園の良い品種は移植し、現在のバラ園は解消する方向で考えています。



◎太陽光発電設備設置の助成について、新規に設置する方に対して助成されるのか。

【総務企画課長】新たに太陽光発電装置を取り付けた、国の住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金の交付決定を受けた村民に助成されます。

◎西2丁目児童館の東屋の屋根の改修について。

【住民生活課長】西2丁目の児童館の補改修については現在工事を行っていますが、東屋の屋根については総務企画課で予算措置をしております。その不足する部分については住区の負担でお願いいたします。

◎村内の歩道について、生態系公園への歩道とガソリンスタンド前の歩道が切れている。子どもたちだけでなく自転車も通るので、歩道を延長してはどうか。

【産業建設課長】生態系公園への歩道については道路の西側に設けており、ガソリンスタンド前の歩道については北側に設けているので、こちらを利用していただきたいと思います。また、村内を散策できるように、総合中心地を一周できるように歩道を整備する計画があります。現在は東2-4

から東3-2に抜ける部分について、歩道が整っていない部分もあります。施工上の問題もありますが、将来的に検討したいと思っています。



◎安全安心ネットワークを平成16年に立ち上げ、盗難防止のパトロールを実施している。以前は田んぼの農舎等で盗難があり、重点的にパトロールしたのですが、環状線の草刈りを実施したところ、農舎での盗難がなくなった。環状線の道路沿いの草刈りが影響あったのではないかと思うので、堤防の周りなど、草刈りをもっと行えば、盗難もなくなるのではないか。

【産業建設課長】農地・水環境保全向上対策事業の1階部分において草刈りを行い、環状線は8割ぐらい実施していますが刈っていないところもあります。農地・水環境保全向上対策事業で刈れない部分は、緊急雇用対策事業を活用して実施しています。また堤防の草刈りにおいても、34kmについて、内側2m、外側4mを緊急雇用対策事業で実施しています。農地・水環境保全向上対策事業は平成20年度から5年間であり、事業費が削減されると思われるので、できるだけ有効な事業を活用して実施していきたいと考えています。

◎各種委員会の委員の顔ぶれが同じだ。公募委員になっていない方を公募委員の要件にするのは、いろいろな意見をもっている方が委員に入ることになり良いと思うが、公募委員以外の委員についても人選に工夫が必要ではないか。

【副村長】委員会によって、団体長に出たいただかなければならないときもあります。また、団体の中からどなたか推薦していただくという工夫も

しております。

◎子どもたちから集中して勉強ができる場所がほしいという意見があり、図書室のそばに集中して勉強できる部屋が欲しい。教育委員会の事務室を役場庁舎に移動してはどうか。

【村長・副村長】教育委員会の事務室は公民館活動もあるので現状のままを考えています。また、勉強できる部屋については、公民館には1階に談話室があり、またより集中して学習をすすめるのであれば2階に部屋もあるので、それらを活用し、勉強できる環境づくりをしていきたい。

◎児童館の工事はいつごろ終わるのか。また、児童館が改修され、新しくなるのを機に、禁煙について啓発を図っていただきたい。

【住民生活課長】児童館の改修工事は間もなく終わるので、使用の際には禁煙の協力をお願いしたい。喫煙には害もあるので、村の公共施設に健康づくり推進委員会が作成したポスター等を貼って禁煙の啓発をはかっていきたい。

◎大潟村も45周年を迎え、入植者世代から後継者世代へと移りつつあります。この時間の中で、私たちが幾多の試練を乗り越え、知恵と努力を重ねてきたことは、何ものにも代え難い大切な財産です。この思いを大切に引き継いでいって欲しいと思います。農協の再編問題も論議される中で、村民が心を一つにし、今後の農業政策の方向性を見据えながら、みんなで知恵を出し合いたいと思います。

【村長】先日赤松農林大臣が大潟村に来られました。今までの農政では大潟村には大変ご迷惑をかけた、これからはペナルティを課したり強制するようなこともない、というお話でした。今後、農政においては基本的な考え方が大きく変わると思います。村としても、対立した根底がなくなるので、これを機会に、全村民がいっしょになった方向性を見いだすべく頑張っていきたい。まだまだ政策の細かい部分がまだはっきり示されない部分がありますが、大きい方向性はそうですので、これを機会に一本化に向けた努力をしながら、ともに頑張っていくための環境作りをしていきたいと考えていますので、よろしく願いいたします。

1 日行政マン・ウーマン体験事業

12月2日(水)、一日行政マン・ウーマン体験事業が行われました。これは、行政の仕事を理解していただくとともに、村民の声を行政に反映させるために毎年行われているもので、今回は各住区及び村内各団体より推薦のあった21名の方が参加しました。

当日は、最初に高橋村長から任命書が交付され、その後各部署に分かれて業務内容の説明や現場の見学等が行われました。参加者からは「予算編成と執行、地方交付税について説明していただいた。村の財政は県内トップクラスで健全財政であるが、25億の予算規模であり、補助金等を利用するなどしてもらいたい。」「日常生活に一番近い生活、防災、環境について細かく仕事をこなしている。八郎湖の水質改善について期待をしたい。」「議会に関心があり、議員報酬と費用弁償の説明を受けた。報酬は日当制でもよいと思っていたが、議員が業務を行っている日数から考えると、月額議員報酬のほうが妥当と感じた。議会改革調査特別委員会の行方を見ていきたい。」などの意見や感想が寄せられました。



議会事務局の業務の説明を受ける崎浜秀伸さん。



商工振興担当の三留達也さんと藤平剛さん。

EAAFパートナーシップと鳥インフルエンザの安全

大潟村は昨年3月、「東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ (EAAF パートナーシップ)」に登録されました。EAAF パートナーシップは、東アジア・オーストラリア地域において、渡り鳥の重要生息地の保全を進めていく国際連携協力事業で、大潟村はガン・カモ類の飛来が多いこと、ヒシクイなどの保護の優先度が高い種が飛来していることなどから登録されています。

11月27日(金)、EAAFパートナーシップの野鳥と鳥インフルエンザを主題に、干拓博物館でトークイベントが行われ、約40人が参加しました。最初に動物衛生研究所の小泉伸夫さんが「EAAFパートナーシップの登録をどのように地域に活かしていくのか」「鳥インフルエンザは『野鳥』『自然』で地域活性する場合に不安要因であり、どのように克服していけば良いのか」「野鳥・自然と共生した農業をアピールする試み」等について説明し

ていただきました。続いて前仙台市副市長の岩崎恵美子さんが「鳥と新型、ふたつのインフルエンザ 私たちにできること」として講演。インフルエンザ等の感染症は防ぐことはできないが被害を小さくすることができること、正しい手洗いの方法、パンデミックへの対策についてお話し下さり、最後に規則正しい生活により病気に負けない体づくりが重要と訴えました。



講演をしてくださった小泉伸夫さん(中央)と岩崎恵美子さん(右)

大瀧幼稚園なかよし発表会

12月5日（土）、大瀧幼稚園でなかよし発表会が行われました。子どもたちの頑張る姿を見ようと、会場の幼稚園プレイルームはお父さんお母さん、おじいさんおばあさんたちで満席でした。

最初に全園児とPTAの有志がいっしょに「山の音楽家」などを楽器で演奏しオープニング。年長さんの元気よいあいさつのあと、発表がはじまりました。「子ども八木節おどり」では年少さん8人が登場。鮮やかな半被を来て、八木節のリズムによって元気良く太鼓を披露しました。劇「いもころがし」では、年長さん10人が出演。出されたお膳の食べ方の分からないお寺の小僧さんが、物知りのお尚さんのまねをしてお膳を食べるのですが、お尚さんがお膳のいもを箸でつかみそこねて転がしてしまいました。まねをしてもを転がす様子に、みんな大笑いでした。また今年は、なわとび・フラフープ・組み体操を年長さんが披露。組み体操が決まると、会場は大きな拍手につつまれました。



「子ども八木節踊り」では太鼓を披露。



「いもころがし」をコミカルに演じました。

今野チヨミさんが100歳！おめでとうございます！

12月9日（水）、今野チヨミさん（西3-2）が100歳の誕生日を迎えました。今野さんは明治42年に本荘市（現在の由利本荘市）生まれ。ご主人は会社員でしたので、長きにわたり本荘市内で農業に従事していました。平成11年からは大瀧村に引っ越し、今野茂さん一家と暮らすようになりました。当日はちょっと緊張したご様子でしたが、高橋村長からお祝い状と記念品が贈呈されるとニコニコ。いつまでも元気で、長生きしてくださいね！



今野チヨミさんにお祝い状が贈呈。

佐藤洋一郎さんが総合格闘技プロフェッショナル修斗新人王

「修斗」とは、打撃系格闘技と組技系格闘技の両方がルールで認められている、日本で生まれた総合格闘技です。グレイシー・バッハ東京所属の佐藤洋一郎さん（東2-4）は2007年、全日本アマチュア修斗選手権大会でミドル級準優勝。そして昨年は日本修斗協会主催の新人王決定トーナメント（ミドル級）に参戦し、見事優勝をなしとげ、新人王に輝くとともに、敢闘賞も受賞しました。今後も様々な大会への参戦が予定されています。村民の皆さんの応援をよろしくお願いいたします。



新人王に輝いた佐藤洋一郎さん。

「大地の家族」像が建立

12月19日（土）、道の駅おおがた西側において、「大地の家族」像の除幕式が行われました。これは、村創立45周年を記念し、新たな村のシンボルをつくろうと、村民有志が村内外から募金を集め、像を建立したものです。像は情報発信者の鎌田俊夫さんが一昨年制作した木彫から型をとり、ブロンズ像としています。「大地の家族」像は入植者とその子、孫の3世代7人の群像で、干拓した大地にしっかり足を踏まえ、支え合って前進する「家族の絆」の精神を表現しています。除幕式では約80人の村民が参加。像にかけられた白い布をみん

なで外し、参加者全員で「ふるさと」を合唱し、建立を祝いました。



「大地の家族」像が建立されました。

大潟村情報発信者コラム

ただものではない豊かな大潟村

7月下旬、NHKから委託を受けた番組制作プロダクションから役場を通して取材協力の依頼がありました。取材対象は「チュウヒ」。チュウヒの営巣場所や狩りをする場所などをビデオカメラで撮影して欲しいとのことでした。私が代表を務める航空写真撮影測量調査会社への依頼と聞いていましたから、飛行機からの撮影と考えていました。しかし、撮影前の打ち合わせをしていると話が食い違っておかしいのです。よく聞くと、なんと飛行中のチュウヒ目線で撮影するというものでした。チュウヒは絶滅危惧種で、5年前につがいを調査した時は、国内でわずか40組しか確認できなかったという超大物！チュウヒの営巣場所を低空飛行して驚かしたら大変なことになります。そこで準備したものは、モーターパラグライダー。しかも動力部分はエンジンではなく低騒音の電気モーターで飛行するものを手配しました。開発・輸入されたばかりで国内には1台のみというものを借用。エンジン音が無く、排気ガスも出ない電動モーターパラグライダーでの撮影飛行は順調に進み、無事終わることができました(1月24日にNHKテレビで放送されます)。

その後、役場や干拓博物館等で上映予定の大潟村紹介映像の更新撮影の一部をモーターパラグライダーで行うこととなりました。約1年をかけて、四季の自然風景を撮影します。10月上旬、稲刈り風景を撮影するためモーターパラグライダーで飛行し、様々な風景や稲刈りの様子を数

飛行家 小野寺久憲

時間かけて撮影しました。

大潟村の自然の豊かさは普段から感じていましたし、飛行機から見下ろして知っているつもりでした。しかし、鳥の目線で大潟村を見たときの様子は全く違ったものでした。稲刈り直後の田んぼや畑の香り、とてもたくさんの鳥、水面に写るパラグライダーの影に驚いて跳ねる意外なほど大きくたくさんの魚、タヌキやイタチもたくさんいて走り回っていました。この自然の豊かさは本当にただものではないと感じています。

今、チュウヒが巣を作っている地域の葦原の乾燥化が進んでいます。この乾燥化は人の手により水路が整備され暗渠が設置された結果かもしれない。少しだけ人が手助けをし、乾燥化を防ぐ方法がとれないものか考えています。自然を守ること、自然と共生していくことが豊かな大潟村の将来につながるものとの思いを深めています。

小さな小さな飛行場を作ることが、私の入村のきっかけの一つでした。現在、村の若い方々とともに構想を練っています。滑走路は舗装せずできれば芝生。小型航空機やモーターパラグライダー、滑空機、模型飛行機の基地となるような航空公園にすることが目標です。これも豊かな自然と広大な大地と空がある大潟村だからこそできることです。



佐藤公子さんが保護司に

平成21年12月1日に新たに佐藤公子さん（東2-1）が保護司に委嘱されました。保護司は、犯罪や非行をした人の生活相談など社会復帰や立ち直りの手助けをして支えるとともに、地域における犯罪予防運動も行うことを任務としています。市町村長の推薦により法務大臣から委嘱を受けた非常勤の国家公務員ですが、実質的には民間のボランティアです。佐藤さんには、これから経験を積んでご活躍していただくことを期待しております。



保護司に委嘱された佐藤公子さん

総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111

2 010年世界農林業センサスにご協力を

農林水産省では、平成22年2月1日現在で、「2010年世界農林業センサス」を実施します。この調査は、我が国の農林業の実態を明らかにし、国、県、村はもちろんのこと、各方面にわたり、広く利用できる総合的な統計資料を得るための調査です。全国の農家や林家をはじめ、全ての農林業関係者を対象に行われる「農林業の国勢調査」ともいべきものです。

つきましては、1月中旬より調査員が農業を営んでいる皆様のところを訪問し、調査票をお渡しいたします。農林業の経営状況などの記入について、ご協力をお願いいたします。

なお、調査票に記入された事項については、統計法に基づき秘密が厳守されるとともに、統計以外の目的には使用されることはありません。

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111

西 2-4・北2宅地分譲のお知らせ

【分譲地及び分譲価格】

○大潟村西2丁目（対象：村外居住者及び村内外の一般勤労者）

(日)4番地41 土地面積 484.12m²
分譲価格 3,968,390円（建物あり）

(月)4番地43 土地面積 484.17m²
分譲価格 3,824,940円（更地）

○大潟村北2丁目（対象：宅地を必要とする方）

4番地69 地面積 305.93m²
分譲価格 3,337,600円（更地）

【分譲の決定】書類選考のうえ、先着順となります。

【申込・問合せ】総務企画課 ☎45-2111

税務会計課からのお知らせ

税務会計課 ☎ 45-2113

1 月は償却資産の申告月間です

固定資産税は、土地や家屋のほかに償却資産（事業用資産）についても課税の対象となります。償却資産を所有されている方は、毎年1月1日（賦課期日）現在で所有している償却資産について申告していただくことになります。

【申告の対象】平成22年1月1日現在で所有している償却資産

【受付期間】平成22年1月6日（水）～29日（金）

【申告先】税務会計課窓口

【申告用紙】申告用紙は税務会計課の窓口にあります。

また大潟村ホームページからもダウンロードできます。正式なものでなくても、**確定申告の減価償却費計算書などでも結構です**（住所・氏名を明記してください）。※平成21年度に資産のあった方には12月下旬に申告書をお送りしてありますが、届いていない方は税務会計課までご連絡ください。関係書類を郵送いたします。

※償却資産の申告は確定申告とは別に、必ずしなければなりません。

【問合せ】税務会計課 ☎45-2113

産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

平成22年度フロンティア農業者 研修生の二次募集について

【フロンティア農業者研修とは】

新規就農に必要な技術を身につけようとする方や新たな部門開始に必要な農業技術を身につけようとする方が、営農の確立に必要な基礎知識や生産技術を習得するために、県の農業試験場等で実技・実習主体の研修を行う、秋田県独自の研修制度です。

【募集締切】1月15日(金)

【研修場所・コース・募集人員】

- ①農林水産技術センター 農業試験場 (秋田市雄和)
花きコース (2人)、果樹コース (3人)
酪農コース (2人)
- ②花き種苗センター (潟上市昭和)
花きコース (1人)

【受講希望者の資格】

以下に掲げる要件を満たし、農協組合長又は学校長等の推薦が得られる方。

- (1)新たに農業を始めようとする者又は現に農業を営む方で、農業で自立しようとする意欲が高く、研修修了後の県内就農が確実と見込まれる方。
- (2)申請時の年齢が、40歳未満の方。

【研修期間】平成22年4月から平成24年2月まで

【研修奨励金】月額75,000円 (予定)

【その他】詳細については、秋田県農業研修センターホームページの「募集案内」をご覧ください。

【問合せ】県農林水産部 農業研修センター
☎0185-45-3111 役場産業建設課 ☎45-3653

道路工事のお知らせ

年明けより大潟環状線の舗装補修工事が行われます。工期は3月末日までを予定しております(下図黒線部分)。工程により片側通行など規制される場合がありますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。また冬期ということもあり、時間に余裕を持ち、運転には十分注意されますよう、重ねてお願いいたします。

【問合せ】産業建設課 ☎45-3653



平成22年に使用する農業用免税 軽油の交付申請受付について

農業経営者が農作業用の機械に軽油を使用する場合は、あらかじめ県から免税証の交付を受け、軽油を購入するときその免税証を販売店に提出することで、軽油引取税(32.1円/L)が免除されます。

交付は秋田地域振興局県税部課税課で随時受け付け中です。すでに購入した軽油や作業を終えた分の免税証は交付できませんので、農作業に使用する軽油を購入するまでに申請してください。申請書類は秋田地域振興局で用意しています。

【問合せ】県秋田地域振興局県税部課税課
☎018-860-3341

水道の凍結にはご注意を

12月～2月にかけて、水道の凍結事故が多発します。水が出ないのはもちろんですが、破裂等を伴いますと高額な修理費がかかることとなります。

こんなときが危ない

- ・外気温が-4℃以下のときや真冬が続いたとき
- ・長期間家を留守にして水道を使用しないとき

凍結を防ぐには、「水抜き栓」による水落としが最も効果的です。

もし凍ったら次の作業をしてみてください。

- (1) 水道管や蛇口にタオルを巻き付け、ゆっくりと時間をかけてぬるま湯をかけましょう。
- (2) 上記にヘアドライヤーの熱風を吹きかけましょう。
- (3) ストーブで部屋全体を暖めましょう。

修理業者(指定工事店)は以下のとおりです。

橋本工務店 (男鹿市)	☎ 0185(35)2017
小坂設備 (男鹿市)	☎ 0185(23)2727
寺沢電機 (三種町)	☎0185(85)2566
八柳建水工業 (五城目町)	☎018(875)2559
アクネス・シモマ (男鹿市)	☎0185(22)6662
東北鉄工 (男鹿市)	☎ 0185(24)3291

※この他はお問い合わせください。

【問合せ】産業建設課 ☎45-3653

産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

桜と菜の花まつり」用こいのぼり募集

ご家庭で不要になった「こいのぼり」を募集しています。これまでも沢山の皆様からこいのぼりをお寄せ頂き、桜と菜の花まつり期間中にミニSL会場に揚げておりましたが、毎年、鯉のぼりが風で飛んでしまったり、壊れたりしています。不要になったこいのぼりをお持ちの方は、ぜひご協力くださるようお願いいたします。今年の桜と菜の花まつり会場で泳がせる予定です。

【募集期間】 3月31日（水）まで

【問合せ】 産業建設課 ☎45-3653

ふるさとCM大賞 放送予定のお知らせ

（株）秋田朝日放送が実施したふるさと手作りCMに5年ぶりに参加しました。今回は、創立45周年を記念して「おいしいお米の大潟村」というタイトルで参加しました。残念ながら入賞はしませんでしたでしたが、参加賞として今後20本が放送されます。是非ご覧下さい。

経営相談会のお知らせ

大潟村商工振興会では、秋田県商工連合会の指導による経営相談会を実施いたします。村民のどなたでも相談可能です。「融資を受けたい」「起業したい」「販路を拡大したい」等、何でも気軽にご相談下さい。

【日時】 1月27日、2月24日、3月24日(毎回水曜日)
10:00～12:00

【会場】 役場2階 第3会議室

【相談員】 秋田県商工会連合会 経営指導員等

【申込】 事前に資料準備のため、開催日の5日前までに産業建設課へ相談内容をお知らせ下さい。

☎45-3653

3月までの放送日程 秋田朝日放送

回数	放送期日	時間
1	1月 6日(水)	10時30分
2	1月 28日(木)	15時30分
3	2月 15日(月)	10時35分
4	2月 26日(金)	15時00分
5	3月 23日(火)	15時00分

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114

湖東総合病院早期改築の署名運動 のお願い

老朽化が進み改築するために移転先の造成工事も終わっていた湖東総合病院ですが、秋田県厚生連の財政事情や医師不足などにより計画が中断しております。地域の中核病院として大きな役割を果たし、親しまれてきた湖東総合病院については、地域住民から、また地元4か町村としても早期の改築が望まれており、県でも存続のために前向きに検討しているところです。

そこで、南秋4カ町村では、足並みを揃え、連携して早期改築と医師確保を要望していくこととし、各町村で住民による署名運動を行うことにしました。

村でも、大潟村自治会長連絡協議会を中心として各自治会にお願いして署名運動を行うことにいたしました。

署名運動は、1月中旬には取りまとめを終えたいと考えておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

【問合せ】 住民生活課 ☎45-2114

職場体験事業の実施について

福祉・介護の職場や仕事を体験してみませんか？（福）秋田県社会福祉協議会では、福祉事業所職場体験事業を次のとおり実施いたしますので、お知らせいたします。

【対象者】 県内の福祉・介護の仕事に就職を希望する方、関心を持っている方

【受入施設】 高齢者介護福祉施設、心身障害児（者）施設

【費用】 無料

【実施期間】 2月末日までの間で5日以上10日以内

【申込方法】 所定の「職場体験申込書」により、郵送またはFAXでお申し込み下さい。

【申込・問合せ】 秋田県社会福祉協議会 地域福祉部 福祉保健人材・研修担当 ☎018-864-2880

〒010-0922 秋田市旭北栄町1-5

<http://www.akitakenshakyō.or.jp>

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎45-2114

大潟村健康づくり推進委員会から 「健康とアルコール」～お酒と上手に付き合いましょう～

アルコールはお酒という嗜好品として、人間関係の潤滑油として、私たちの生活に根ざしています。しかし、アルコールは依存症や肝障害を引き起こす病気の原因ともなっています。少量のお酒はリラックスしたり、コミュニケーションを円滑にするなど良い面もありますが、量が増えると社会問題を引き起こしたりします。



適量のお酒とは・・・1日平均純アルコールで20%程度
ビール500mLもしくは清酒1合程度



少量のお酒で心筋梗塞のリスクがむしろ低下するという報告もありますが、肝障害などは飲酒量に応じて発生し、喫煙と飲酒が重なるとリスクが相乗的に高まることが知られています。WHO（世界保健機構）では、「飲酒は少なければ少ないほど良い」としています。アルコールが原因となり引き起こされる病気は数多くあります、脂肪肝、肝炎、肝硬変はもちろん、糖尿病、胃潰瘍、の原因にもなります。食道がんも飲酒と最も関係の深いです。

主なお酒の換算の目安

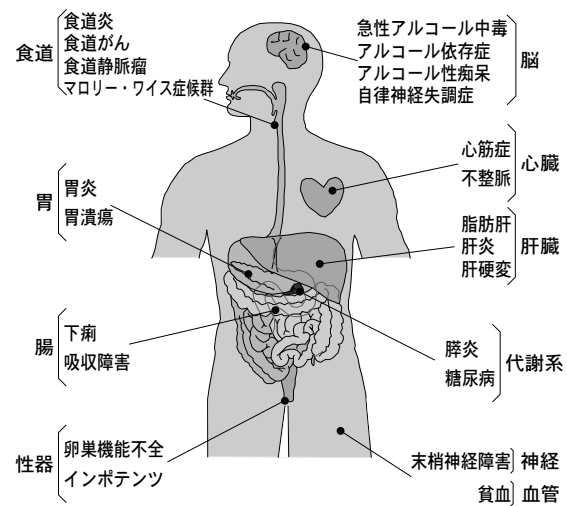
	ビール (中瓶1本500mL)	清酒 (1合180mL)	焼酎 (1合180mL)	ワイン (1杯120mL)
アルコール度数	5%	15%	30%	12%
純アルコール量	20g	22g	50g	12g

メタボ防止のためのポイント

○食べ過ぎとつまみに注意

- ・多くの場合、お酒を飲むと食欲が増しますので、食べ過ぎに注意しましょう。
- ・つまみも塩分が高いものや脂っこいものが多いがちですので、気をつけましょう。
- ・油脂もですが、炭水化物もできるだけとらないようにこころがけましょう。

●アルコールによって引き起こされる疾患



国民年金保険料の免除制度があります！

保険料を納めることが困難な場合には、申請によって保険料の納付が免除される制度があります。また、退職（失業）による特例免除もあります。

＜メリット1＞保険料の全額が免除された期間についても、全額納付時の1/2の年金額が支給されます！
これまで、保険料が全額免除された期間の年金額は、保険料の全額納付時の1/3でしたが、平成21年4月分からは1/2として計算されるようになりました。

＜メリット2＞万が一の際にも確かな保障！

病気や事故で障害が残ったときの障害年金や、一家の働き手が亡くなったときの遺族年金など、免除承認期間については支給対象の期間とされます。

＜メリット3＞特例免除は、退職（失業）された方の所得を除外して審査！

特例免除は、退職（失業）された方の所得は審査の対象から除かれます。

【手続きについて】

役場またはお近くの社会保険事務所へ「国民年金保険料免除・納付猶予申請書」を提出してください。郵送により手続きをしていただくこともできます。

【手続きに必要なもの】

①年金手帳、②雇用保険受給資格者証の写しなど失業していることを確認できる公的機関の証明の写し

【問合せ】秋田社会保険事務所 ☎018-865-2399

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114

「認知症サポーター」になりませんか

◎認知症サポーターとは

認知症を正しく理解し、認知症のご本人やその家族の身近な応援者として温かく見守る活動などをする人です。「認知症サポーター養成講座」を受けた方が「認知症サポーター」になります。

◎認知症サポーターの活動とは

何か特別な活動を強制されるものではありません。友人や家族へ学んだ知識を伝えたり、認知症になった人や家族の気持ちを理解するように努めること、近所で不安そうにしている方へやさしく声を掛けるなど、それぞれのサポーターのできる範囲で手助けをすることが活動です。

◎認知症サポーター養成講座を受けるには

自治会や各団体・企業・学校などで受講のご希望がありましたら、地域包括支援センターへご連絡下さい。開催場所や時間・内容は受講対象者に合わせて調整いたします。受講料は無料です。



受講された方の印「オレンジリング（ブレスレット）」を着けて、認知症になっても安心して暮らせる地域の輪をひろげていきましょう。

【問合せ】地域包括支援センター ☎22-4321

「認知症サポーター養成講座及び家族介護者懇話会

病気として認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、認知症になっても安心して暮らすことのできる地域を目指して、認知症サポーター養成講座及び家族介護者懇話会教室を開催します。資料の準備の都合がありますので、受講を希望される方は、1月22日(金)までにお申し込み下さい。

【開催日】2月2日(火)

【時間・内容・対象】

9:30~10:55 認知症サポーター養成講座
(村内に住んでいる方対象)

11:00~12:00 家族介護者懇話会
(自宅で介護をされている方対象)

【会場】大潟村ふれあい健康館

【申込・問合せ】地域包括支援センター ☎22-4321

「献血」血にご協力をお願いします

【種類】全血(200mL、400mL)

【日時及び会場】1月27日(水)

9:30~11:30 JA大潟村本所

13:00~14:45 カントリーエレベーター公社

15:00~16:00 役場

【問合せ】保健センター ☎45-2613



社会福祉協議会からのお知らせ

社会福祉協議会 ☎ 45-2840

「男」性のための介護講座

日本赤十字社秋田県支部より講師を招き、2日間にわたって実施します。この機会に男性もぜひ介護を学んでみませんか。

【日時】①1月21日(木) 9:00~16:30

②1月22日(金) 9:00~16:30

【会場】ふれあい健康館

【講師】日本赤十字社秋田県支部 指導員

【参加対象】男性

【参加費】テキスト代として1,000円

【申込・問合せ】社会福祉協議会事務局 ☎45-2840

「災」害時における高齢者生活支援講座

災害時における高齢者生活支援について、今まで2回開催してきましたが、より幅の広い生活支援のあり方を勉強します。

【日時】1月29日(金) 10:00~12:00

【会場】ふれあい健康館 ボランティア室

【講師】日本赤十字社秋田県支部 指導員

【参加対象】一般

【参加費】無料

【申込・問合せ】社会福祉協議会事務局 ☎45-2840

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎45-2114 保健センター ☎45-2613
地域包括支援センター ☎22-4312

♂ 男性のための健康づくり教室

運動と食事改善により、メタボリックシンドロームの解消を目指します。

【日 時】 1月8日・15日・22日・29日・2月5日
(全て金) 10:00~11:30

【対 象】 40歳以上の男性 (健診で肥満等を指摘された方を優先します)

【会 場】 保健センター

【申込・問合せ】 保健センター ☎45-2613

す っきりリフレッシュ体操

体を動かして筋力の低下を防ぎ、健康の増進を図ります。

【日 時】 1月8日(金)・15日(金)・21日(木)・
28日(木)・2月4日(木) 13:30~15:00

【対 象】 おおむね50歳以上の女性 (健診で肥満等を指摘された方を優先します)

【会 場】 保健センター

【申込・問合せ】 保健センター ☎45-2613

楽 ひざ教室

ストレッチ等により膝痛の解消を目指します。

【日 時】 1月7日(木) 13:30~15:00

【対 象】 おおむね50~60歳代の膝痛をもっている方 (ただし、膝が熱をもっている、腫れている、赤みがある方、安静時に膝痛がある方は参加できません)

【会 場】 保健センター

【申込・問合せ】 保健センター ☎45-2613

ごみ出し時間を守りましょう!

日頃より、ごみの分別・収集にご協力いただきありがとうございます。

冷え込む日々が続く、朝のごみ出しにはご苦労をかけているところです。村では、家庭ごみを午前8時まで集積所に出していただくようお願いしているところですが、未だ時間を過ぎてから出される方が見受けられます。ごみの収集業務に支障をきたします。ごみは午前8時までに出して下さいますようお願いいたします。

【問合せ】 住民生活課 ☎45-2114

健康家庭 (無傷病世帯) 表彰

このほど役場で、国民健康保険「健康家庭」として10世帯が表彰されました。表彰された世帯は、村の国民健康保険に加入している世帯内の方全員が、平成20年度において1年間医療機関等を受診されなかった無傷病世帯です。これからも引き続き健康で、ご活躍されることを期待します。

◎表彰された10世帯の皆さん

石原 宏 さん方	伊藤 勝男さん方
鎌田 敏一さん方	福島 胤夫さん方
船越 薫 さん方	田中 欣栄さん方
木須 愛子さん方	池端 大悟さん方
伊藤 敦子さん方	児玉 俊明さん方

1月の介護予防事業

◎転倒予防教室「元気!はつらつ教室」

寝たきりを予防し、自分らしい生活が送れるよう、運動を通して筋力の維持、向上をはかります。

【日 時】 1月6日・13日・20日・27日、2月3日
(全て水)13:30~15:00

【場 所】 ふれあい健康館 (1月6日は出初め式のため、会場が村民体育館になります)

【対 象】 おおむね65歳以上の方

◎介護予防教室「いきいき元気の集い」

いきいきとした生活が出来るように、歌や体操、ゲームをしながら楽しく過ごします。

【日 時】 1月14日 (木) 10:30~11:30

【場 所】 ふれあい健康館

【対 象】 おおむね65歳以上の方

◎口腔機能向上教室「いきいき健口教室」

口腔機能向上教室を1月から3月までの間、6回開催します。

【日 時】 1月12日・26日(全て火)10:00~11:30

【場 所】 ふれあい健康館

【講 師】 歯科衛生士 北嶋悦子氏

【対 象】 平成21年度に行われた村の健診において、生活機能に関する問診等で口腔機能の項目にチェックされた方

◎申込・問合せ 地域包括支援センター ☎22-4321

教育委員会からのお知らせ

保育園 ☎ 45-2462
公民館 ☎ 45-2611

家庭教育学級(小中高編)

【日時】 1月29日(金) 10:00~12:00
【会場】 公民館
【講師】 長谷川恵光先生(住職)
【内容】 「しあわせってなあに」
【申込・問合せ】 公民館 ☎45-2611

高齢者学級・成人文化合同講座

【日時】 1月15日(金) 10:00~12:00
【会場】 健康センター
【講師】 みよし夢乃さん(演歌歌手)
【内容】 「新春に向けて」
【申込・問合せ】 公民館 ☎45-2611

子育て応援します！ 子育て支援センター「にこにこひろば」であそぼう！

子育て支援センターでは、子育てを頑張っているお母さんや家族の方を応援しています。子ども同士・親子でのびのび遊ぶことができ、また、同じ年齢の子どもを持つお母さん同士が交流し、情報交換ができる場でもあります。今月も、楽しい子育ての輪が広がるよう、ふれ合いの場を提供していきますので、お気軽に遊びに来て下さい。

【開所時間】 9:30~12:00, 13:00~15:00 【休館日】 土日、祝日、年末年始
【問合せ】 大潟保育園 子育て支援センター ☎45-2462

<今月のさくらんぼクラブ予定>

◎鬼のお面を作ろう！

※製作遊び(鬼のお面)※

小麦粉粘土の作り方を教えます。

【日時】 1月25日(月) 10:00~11:00
【会場】 大潟保育園ホール



<子育て支援センターお休みのお知らせ>

12月31日(木)~1月5日(火)までお休み
1月6日(水)からは平常通り
(9:30~12:00, 13:00~15:30)

第29回湖竜旗争奪少年剣道大会結果

12月5日に潟上市天王剣道場で開催。14名参加。

◎個人男子

・低学年の部

優勝 工藤 洸亮(北1-2)

※大潟スポ少より初めての優勝者です。

・高学年の部

3位 宮野 幹太(北1-2)

ベスト8 工藤 智亮(北1-2)

◎団員募集中です。

体育館で、火・木曜 18:00~19:30に練習しています。



大潟保育園のつばやき

in 大潟幼稚園

☆ハートの威力

ある日、給食の味噌汁にネギが入っていました。

Aさん「わーい、ハートのネギが入っていたよ」

Bさん「おめでとー！」

先生「食べたらどんな気持ち？」

Aさん「味は同じだよ。でも、気持ちは二重丸のうれしい気持ち！」

Cさん「ラブラブな気持ちなの？」

Aさん「ラブラブじゃないけど、ラッキーだよ」

そしてみんなモリモリ給食を食べました。

☆二十歳になったら

女の子たちが、ままごとをしていました。

Dさん「うちのお父さんとお母さん、ビール飲むよ」

それを近くで聞いていたEくん、

Eくん「幼稚園と小学校と中学校が終わると、大学生になるよ。ぼく、大学2年生終わって二十歳になったらビール一気のみするよ。たのしみー！」

今から期待でにこにこ笑顔のEくんでした。

今回は大潟保育園の「つばやき」です。

教育委員会からのお知らせ

博物館 ☎22-4113 体育館 ☎45-2269

大 潟村書道塾作品展示

県内唯一の競書本・書道教育誌「書友」を中心に学んでいる大潟村書道塾（主宰：松雪照美）の作品展を開催します。小・中学生の作品を主として、書き初めや日頃の競書作品を多数展示しますので、この機会にじっくりご鑑賞下さい。

【期 間】1月30日（土）～2月7日（日）

【会 場】干拓博物館 企画展示室

【問合せ】干拓博物館 ☎22-4113

大 「大潟村歴史紙芝居」パネル展Ⅱ

今年も大潟中3年生が、大潟村案内ボランティアの指導のもと大潟村の歴史を学び、「大潟村歴史紙芝居」を創作しました。この紙芝居と紙芝居づくりの様子をパネルで展示する予定です。昨年とはまた違った視点からのお話しが3話できました。ぜひ博物館で新作をご覧ください。

【期 間】1月16日（土）～2月9日（月）

【会 場】干拓博物館内

【問合せ】干拓博物館 ☎22-4113



みんなでつくろう！一緒に楽しく活動しませんか！
スポーツを通じた健康と地域づくりのために、
ぜひ応援して下さい。

～スポーレおおがた 会員募集中～

総合型地域スポーツクラブ「スポーレおおがた」では、スポーツを通じた健康づくり、地域の活性化や地域交流など一緒に楽しく活動するため会員を募集しております。スポーツに関わったことのない方も、お気軽にお申し込み下さい。1月のスポーツ教室は次のとおりです。気軽にご参加ください。参加の際は水分補給等の準備をしてください。【問合せ】村民体育館 ☎45-2269

内 容	開催日時	会 場	参加費	備 考
ポールストレッチ 教室	1月15・22・29日（全て金） 19:00～20:00	ふれあい健康館	無料	定員：先着30名 道具貸し出します。
	2月5・12・19・26日（全て金） 19:00～20:00	場所未定		
ヨガ教室	1月20・27日（全て水） 19:00～20:00	ふれあい健康館	無料	ヨガマット 貸し出します。
	2月3・10・17・24日（全て水） 19:00～20:00	場所未定		
一般・ジュニア スキー教室※	2月6日（土）8:30～15:30	秋田市オーパス スキー場 （現地集合）	1,000円 （保険料として）	【対象】 村内在住者及び勤務者 （幼稚園児以上） 【共催】 大潟スキークラブ
一般・シニア スキー教室※	2月11日（木）7:00～18:00	仙北市田沢湖 スキー場 （バス移動、7時 に公民館出発）	無料	【対象】 村内在住者及び勤務者 【共催】 大潟スキークラブ

※申込み等の詳細はまたお知らせいたします。

村民体育館は1月4日（月）の午後から開館します。

情報・募集・ご案内

税務署からのお知らせ

～平成21年分所得税・消費税・贈与税の確定申告について～

◎申告と納税は期限内に！

平成21年分の確定申告書受付期間は次のとおりです。

- 所得税 2月16日(火)～3月15日(月)
- ※所得税の還付申告書は上期間前でも提出できます。
- 贈与税 2月1日(月)～3月15日(月)
- 消費税 1月4日(月)～3月31日(水)

◎インターネットで確定申告！

国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)の「確定申告書作成コーナー」から、電子申告(e-Tax)が簡単な操作で行うことができます。税務署提出用の申告書等を印刷することもできます。

「e-Tax」を利用すると一定要件のもと、

- ・最高5,000円の税額控除を受けられます！
- ・添付書類の提出を省略できます！
- ・還付金がスピーディー！

「e-Tax」のご利用には事前の手続きが必要ですので、詳しくはe-Taxホームページをご覧ください。

イータックス で

◎申告書作成会場を開設します

「申告書作成会場」は、所得税（譲渡所得を含む）・消費税・贈与税の申告書を作成する会場です。税務署内には申告書作成会場を設置しておりませんので、申告書を作成する方は下記の会場をご利用ください。

【会場】 ポートタワーセリオン2階イベントホール

【開設期間】 2月1日(月)～3月15日(月)の平日

2月21日・28日の日曜日は9時から16時まで、秋田北税務署・秋田南税務署合同で秋田県労働会館「フォーラムアキタ」に「申告書作成会場」を開設します。

◎確定申告に関する問合せ

確定申告に関する電話は、電話相談センターへおつなぎします。音声案内に従い「0番」を選択してください。電話相談センターには、東北税理士会の会員税理士にも従事していただいております。秋田北税務署 ☎018-845-1161（代表）

秋田県農業研修センター1月研修予定

申込先：農業研修センター ☎ 45-3113 生態系公園管理事務所 ☎ 45-3106

◎パソコン農業簿記研修④

【日時】1月14～15日 10:00～16:00
 【会場】自治研修所
 【定員】20名 【費用】2,000円
 【申込】農業研修センター

◎リースを作ろう！

【日時】1月16日 13:30～15:30
 【会場】生態系公園鑑賞温室
 【定員】20名 【費用】1,500円
 【申込】生態系公園管理事務所

◎農産物ネット直販講座

「ホームページの作成」
 【日時】1月27日、2月10日
 10:00～16:00
 【会場】自治研修所

【定員】20名 【費用】3,000円
 【申込】農業研修センター



◎パソコン農業簿記研修⑤

【日時】1月28～29日 10:00～16:00
 【会場】自治研修所
 【定員】20名 【費用】2,000円
 【申込】農業研修センター

◎企画展「大潟小学校写真クラブ展」

【期間】1月9日～15日
 【会場】生態系公園鑑賞温室

入札結果について

(予定価格130万円以上)

平成21年12月までの入札結果は以下の通りです。詳しい入札結果については、入札結果閲覧簿を総務企画課に備えております。

事業名	契約方式	入札日	契約額	税率(%)	業者名
防災林地内整備事業委託(緊急雇用)	指名競争入札	11月24日	2,835,000円	96.43%	株式会社秋田芝生
防災林地内除草等委託2(緊急雇用・総中南)	指名競争入札	11月24日	5,439,000円	97.42%	美留造園
防災林地内除草等委託2(緊急雇用・総中内)	指名競争入札	11月24日	8,225,000円	97.01%	鈴成建設株式会社
冬期除雪委託	随契約	11月26日	1,325,000円	97.66%	鹿島道路株式会社 大潟出張所
並木修景木再生事業委託(緊急雇用)	指名競争入札	11月27日	23,940,000円	96.54%	むつみ造園土木株式会社

情報・募集・ご案内

県秋田地域振興局から

「家族で あ・そ・ぼ！」開催のお知らせ

家族みんなで遊んだり、体を動かしたりしながら、楽しい時間を過ごしませんか？みんなで子育てをして、心豊かな子どもに育てましょう。家族の絆も深まるチャンスです。参加無料です。

【日時】 2月7日(日) 10:00～12:00

【場所】 五城目町町民センター（中央公民館）

【対象】 小学校未就学児とその家族

【プログラム】 ゴスペル、バルーンアート、工作、絵本の読み聞かせ、みんなでエアロビ、人星亭喜楽駄朗さんの楽しい子育て講話

【持ち物】 動きやすい履き物、飲みもの、着替え等

【託児】 ご希望の方は1月27日(水)までにお申し込みください。

【主催】 子ども・子育て支援推進秋田周辺地区協議会

【問合せ】 秋田地域振興局福祉環境部健康・予防課
☎018-855-5170

職員採用試験実施委員会から

東北地区国立大学法人採用試験について

東北地区の国立大学法人等の職員採用試験を以下のとおり行います。採用予定数についてはホームページをご覧ください。

【試験区分】 事務系、技術系（電気、土木、農学等）

【受験資格】 昭和56年4月2日以降に生まれた方

【受付期間】 4月1日～9日

【第1次試験】 5月16日

【試験会場】 弘前市、盛岡市、秋田市、仙台市、山形市、福島市

【問合せ】 東北地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会 ☎022-217-5676

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/shiken/>

秋田調定協会から

無料調定相談会のお知らせ

秋田調定協会では、家庭内の問題、土地・建物・金銭のもめごと、多重債務問題、交通事故等の問題について無料相談に応じます。

【日時】 1月22日(金)10:00～15:00

【会場】 裁判合同庁舎内

【問合せ】 秋田調定協会 ☎018-824-3121

(財) 秋田県育英会から

平成22年度学生寮入寮生募集

○男子寮「東京寮」

【住所】 東京都世田谷区北沢1-41-22

【寮室】 6畳（ベッド、机、テレビ端子等有り）

【寮費】 入寮金35,000円、寮費月額35,000円、電気料と食費は実費。

【募集人数】 40名程度。

○女子寮「ビューリー千秋」

【住所】 神奈川県川崎市中原区宮内4-31-5

【寮室】 8畳（ベッド、机、テレビ端子等有り）

【寮費】 入寮金44,000円、寮費月額44,000円、電気料等と食費は実費。

【募集人数】 32名程度。

○申込受付期間

第1次募集：1月18日～29日

第2次募集：2月5日～15日

○申込用紙の請求、申込・問合せ

(財) 秋田県育英会 ☎018-860-3552

<http://www.akita-ikuei.jp>

県分権改革推進室から

秋田県地方分権推進フォーラム

「秋田で元気に！～分権時代の地域づくり」

分権型社会の主役は地域の皆さんです。秋田を元気にしていくために、地方分権について一緒に考えてみませんか！参加費は無料です。

【日時】 2月7日(日) 12:30～

【会場】 秋田ビューホテル

【講演】 講師 宮崎県知事 東国原英夫

【パネルディスカッション】

コーディネーター：青山彰久（読売新聞東京本社）

パネラー：千田謙蔵（横手ひらかNPOセンター理事長）、松葉谷温子（あきたエンパワPLACE・06理事長）、佐竹敬久（秋田県知事）

オブザーバー：勝又美智雄（国際教養大学教授）

【定員】 500名（定員に達し次第、締め切ります。）

【申込】 2月1日(月)までに県分権改革推進室へ電話、FAX等でお申し込みください。

☎018-860-1085 FAX018-860-1056

今月のカレンダー

月日	行 事 名	場 所
1月		
6日	消防出初め式(10:00)	ふれあい健康館
8日	大潟っ子冬季チャレンジ体験事業(~10日)	八峰町
10日	松橋杯バレーボール大会	村民体育館
10日	高齢者学級・成人文化合同講座(10:00)	健康センター
12日	I T 講習 (中級) (13:30)	大潟小学校
13日	幼稚園・小学校・中学校冬季休業終了	幼・小・中
14日	I T 講習 (中級) (13:30)	大潟小学校
16日	秋田県中学校スキー大会(~18日)	由利本荘市
17日	村民バレー大会(8:30)	村民体育館
18日	I T 講習 (中級) (13:30)	大潟小学校
19日	家庭教育学級 (小中高校編) (10:00)	公民館
21日	男性のための介護講座(10:00,~22日)	ふれあい健康館
21日	I T 講習 (中級) (13:30)	大潟小学校
23日	新入園児説明会	保育園
29日	災害時における高齢者生活支援講座(10:00)	ふれあい健康館
31日	男鹿南秋中学校学年別卓球選手権大会	村民体育館
31日	村民ボウリング大会(10:00)	秋田市
2月		
4日	新入園児健康診断	保育園
6日	第2回大潟剣道錬成大会(13:00)	村民体育館
7日	冬季ふるさと祭り	多目的運動広場
10日	新1年生入学説明会	中学校
12日	PolderlipWave2010 大潟村チューリップ 作品展 (~14日)	干拓博物館
13日	産直まつり (~14日)	産直センター
20日	芸文祭 (~21日)	サンルラル大潟



人口のうごき

12月1日現在

◎世帯数 1,069(-2) ◎男 1,677(-2)
◎人 □ 3,355(-5) ◎女 1,678(-3)

施設利用状況

(11月)

公民館 833人
村民体育館 1,925人
干拓博物館 1,654人
多目的運動広場 3431人
多目的グラウンド 40人
子育て支援センター 07人
村民センター 1583人
ふれあい健康館 1824人
ごみ処理量 129 t
水道使用量 40,643³
下水排水量 45,062²

今月の保健センター相談・健診

■保健センター ☎45-2613

◎乳児健診

日時：1月18日(月)12:45～

対象：4・7・10・13か月の乳児

◎保健センター開放日「潟っ子広場」

おやつを作ろう！ 講師 船木桃子さん

日時：1月21日(木)10:00～11:30

◎乳児相談

日時：1月13日(水)13:00～

対象：2か月の乳児

◎健康相談

1月6日(水) 9:30～ ふれあい健康館

1月6日(水) 13:00～16:00 保健センター

1月20日(水) 9:30～ ふれあい健康館

1月27日(水) 9:30～11:00 保健センター

◎福田先生の健康相談

いろいろな疾病の相談に応じます。

日時：1月14日(木)・28日(木)

14:00～15:00

場所・申込：保健センター ☎45-2613

◎小児科医師による健康相談

お子さんのことで悩んでいること、気になることがありましたらご相談下さい。

日時：1月18日(月)14:20～

相談医：湖東総合病院小児科 武田修医師

場所・申込：保健センター ☎45-2613

◎専門医による「心の健康相談日」

【相談日・場所】

1月12日(火) 秋田地域振興局福祉環境部

1月22日(金) 男鹿市保健福祉センター

1月26日(火) 秋田地域振興局福祉環境部

【日時】 13:30～15:00

【予約】 秋田地域振興局福祉環境部

児童障害者班 ☎018-855-5171

平成21年(2009年)の主な出来事

1月

9日 大潟っ子チャレンジ体験事業(～11日)

2月

- 2日 豪風関が来村し小・中学生らと交流
- 13日 大潟村チューリップ作品展(～15日)
- 15日 第2回八郎湖の再生を考える集い
- 17日 大潟村の温泉が「モール温泉」と判明
- 21日 第30回大潟村芸術文化祭(～22日)
- 22日 手作りミュージカル「大潟干拓物語」上演



3月

- 2日 東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ参加証書が伝達
- 4日 大潟村と秋田県立大が連携協力協定締結
- 31日 大潟村健康づくり行動計画を策定

4月

25日 桜と菜の花まつり(～5月6日)

5月

- 3日 2009ワールド・エコノ・ムーブ
- 21日 大潟村にツキノワグマ出没



26日 大潟村防災訓練

6月

- 7日 第28回八郎湖クリーンアップ作戦
- 21日 道の駅おおがた1周年記念セレモニー

7月

- 6日 韓国臨陂中学校一校が大潟村訪問(～9日)
- 10日 ポルダー潟の湯が入館者55万5555人を達成



- 13日 多目的運動広場にピンコロ地蔵建立
- 25日 産直まつりinおおがた 大潟産メロン即売会
- 25日 大潟村農村生活体験事業(～26日)

8月

- 2日 みんなが笑顔! 未来の湖フォーラム2009
- 6日 大潟中生徒が韓国臨陂中学校を訪問(～9日)
- 7日 2009ワールド・ソーラーバイク・レース(～8日)
- 9日 2009ワールド・ソーラーカー・ラリー(～12日)
- 12日 平成21年度大潟村成人式
- 28日 第54回桂宮杯全日本学生水上スキー選手権大会(～30日)

9月

- 1日 平成21年度金婚式・敬老会
- 6日 第41回八郎潟干拓記念駅伝競走大会
- 9日 村民駅伝大会
- 10日 第31回大潟神社例大祭
- 13日 2009ジャンボカボチャ祭り

10月

- 9日 大潟村創立45周年記念コンサート
- 18日 新米まつりinおおがた B級グルメ試作品発表
- 21日 子ども農山漁村交流プロジェクト始動、横手市の児童が来村(～22日)
- 27日 JA大潟村創立40周年記念式典
- 28日 小中連携教育実践研究事業公開研究会
- 31日 大潟村創立45周年記念講演会



11月

1日 大潟村創立45周年記念式典・祝賀会



5日 男鹿潟上南秋支部防災訓練



30日 大潟村カントリーエレベーター公社創立40周年記念式典

12月

2日 一日行政マン・ウーマン体験事業、村づくり懇談会